

早明浦ダム再生事業環境モニタリング委員会 第2回委員会

植物の移植後モニタリング結果

令和5年8月24日

独立行政法人水資源機構
池田総合管理所
早明浦ダム再生事業推進室

1. 移植後の生育状況（ユキモチソウ）

- ・2021年12月10日に移植したユキモチソウについて、開花期にモニタリングを実施した。
- ・2023年は移植した18個体のうち16個体の生育を確認した。
- ・すべての移植先で開花個体がみられた。

表1 ユキモチソウのモニタリング結果

種名	移植先	移植個体	モニタリング時		
			2022.8.17	2023.4.12	生残率 (%)
ユキモチソウ	移植先①	5	4	5 (♂4・♀1)	100.0
	移植先②-1	3	2	2 (♂2)	66.6
	移植先②-2	3	3	3 (♂3)	100.0
	移植先③	7	1	6 (♂2)	85.7
合計		18	10	16	88.9

※♂・♀は開花個体を示し、それぞれ雄花、雌花をつけている。花のない個体は無性個体となる。



2. 移植後の生育状況（ゴショイチゴ）

- ・2021年12月9日に移植したゴショイチゴについて、開花期にモニタリングを実施した。
- ・2023年の春に新しい芽がでることを期待していたが、出芽は確認されなかった。

【枯死の要因】

- ・移植後の春に展葉して、開花した痕跡があり、春先以降に枯死したと考えられる。
- ・移植翌年の2022年は春先の雨が少なく、早明浦ダムでも渇水状況が続いていた。
- ・移植個体は根茎の定着が十分ではない状況で、乾燥が続いたことで枯死した可能性が考えられる。

表2 ゴショイチゴのモニタリング結果

種名	移植先	移植個体	モニタリング時		
			2022.8.17	2023.4.12	生残率
ゴショイチゴ	移植先②	1	0	0	0.0%
合計		1	0	0	0.0%

2021年12月9日移植



モニタリング(2022.4.12)

※重要種の位置を特定できるため、非公開

・生育状況

・株元からの出芽はみられなかった

3. シランの移植状況

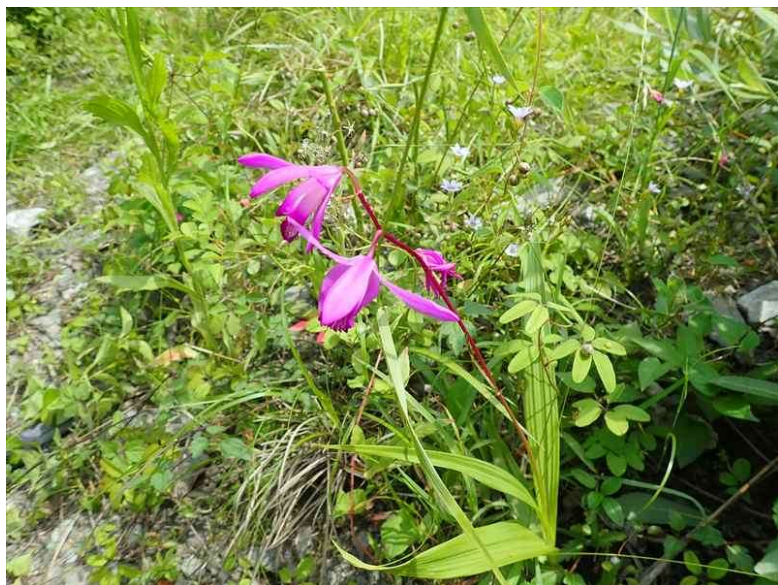
- ・直接改変地に生育するシランについて2023年1月5日～6日に移植を実施した。
- ・移植個体数は149個体であり、下流河川の4箇所において移植した。

移植の実施状況		
		
掘り取り	掘り取った個体	個体の養生
		
植え付け	U字ピンによる固定	マーキングと灌水

4. 移植後の生育状況（シラン）

- ・2023年1月5日～6日に移植したシランについて開花期にモニタリングを実施した。
- ・移植から4カ月目の結果では、全体で96.0%が出芽しており、またすべての移植先で開花個体がみられた。

種名	移植先	移植 個体	モニタリング時	
			2023.5.22	生残率
シラン	S-1	50	49	98.0%
	S-2	20	19	95.0%
	S-3	66	62	93.9%
	S-4	13	13	100.0%
合計		149	143	95.9%



	移植時(2023年1月6日)	2023年5月22日
S-1		
S-2		
S-3		
S-4		

※重要種の位置を特定できるため、非公開